

Jアラート等で緊急情報が発信された際の安全確保について

「Jアラートでミサイル発射に関する緊急情報が流れた際の行動」

(1) 既に登校している場合の行動について

ア 授業中の場合

- ・教室にいる場合は、できるだけ窓から離れるか、机の下に身を隠して頭部を守る。
- ・グラウンド等の校舎外にいる場合は、教室に戻り机の下に身を隠して頭部を守る。
- ・その他必要に応じて、校内放送で退避行動等について連絡する。

イ 休憩中や放課後（部活動中を含む）の場合

- ・グラウンド等の校舎外にいる場合は、できるだけ教室に戻り机の下に身を隠して頭部を守る。
- ・Aグラウンド等の屋外で建物がない場所にいる場合は、物かげに身を隠すか地面に伏せて、頭部を守る。

(2) 登下校中や休日の場合

ア 屋外にいる場合

- ・近くの建物や地下などに避難する。
- ・近くに適切な建物がない場合は、物かげに身を隠すか地面に伏せて、頭部を守る。
※ その他必要に応じて、校内放送で退避行動等について連絡する。

イ 屋内にいる場合

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する。

ウ 自動車の車内にいる場合

- ・燃料であるガソリンに引火する恐れがあるため、車を止めて建物や地下などに避難する。車から離れて地面に伏せ、頭部を守る。

(3) 近くにミサイルが落下した場合

ア 口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。 屋内にいる場合換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

イ 弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ、ラジオ、インターネット等を通じて、情報収集に努めるとともに、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動する。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
[@Kantei_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)